美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

(2021年版)

実施年月日	2021年7月11日(日)	団体名/所属先	大雪山国立公園
			パークボランティア連絡会
参加人数	7人	報告者	丸本 有馬

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (破損は無いか、固定ロープの緩み等)	・ブース本体に破損なし・アンカーは固定されていた
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、便座の汚損はないか等)	・便座の汚損はなし ・グレーチングの下に細かいゴミが落ちていたので回収 ・ブース内に未使用のトイレットペーパーの残置 あり。他の人が使えるよう善意で置いていった可 能性もあると考え、そのままに ・カウンターの誤操作防止用のテープを貼付
	ブース利用カウンター値	カウンター数値:24
3	小屋周辺のテイッシュや汚物の散乱状況(ティッシュや汚物の回収数の確認、その他のゴミ散乱状況確認、回収)	ティッシュ回収数:9 汚物の回収数:0
4	小屋内外 (損傷した箇所はないか等)	・ラミネート類の劣化が目立つ。特に回収ボックスの鍵番号が見えづらくなっている為、張り替えた方が良いと感じた。ボールペンで応急措置・小屋に向かって右手の小さな窓の木枠の腐敗が進んでいるが、使用には問題なし
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはないか、 小さなゴミは回収したか等)	・ゴミ等の放置はなし・ストックの忘れ物あり
6	回収ボックス(白金観光センター隣の トイレ横)*鍵番号は530(ゴミゼロ)	施錠はされていたか:施錠あり ゴミはなかったか:少量あり (新聞紙、ウェットティッシュなど)
		携帯トイレの数:33個

感想・特記事項

- ・昨年9月末にパークボランティア連絡会で実施した時よりも、汚物やティッシュの散乱は少ないように感じた。また、小屋、携帯トイレブースもきれいに使われている。
- ・ただ、小屋周辺でアンモニア臭を感じたところもあった。
- ・回収ボックス内の携帯トイレの種類を数えてみたところ、モンベル製17個・サニタクリーン製6個・その他10個で、モンベルの使用率が高かった。

参加者名(※はリーダー)

(パークボランティ連絡会) 小山宣世、城座研一、澤村祐子、丸本有馬※ (環境省) 齋藤明光、渡邉あゆみ、入江瑞生

●実施後、速やかに写真を添付し、メール(hokkaido@yamatoilet.jp)にて報告のこと